

# 『Mind Charging』

第 101 回 発行：入試広報室 発行日：令和 2 年 9 月 1 日

## プラトンの名言



### **At the touch of love, everyone becomes a poet.**

愛に触れると誰でも詩人になる。

まず最初に、詩人のことを『ポエマー』と呼んでいるシーンを見かけますが、あくまでも和製英語であり、正式な英語としては、この言葉にあるように『ポエット』と呼びます。是非マメ知識として覚えておいてください。それでは本題に入りますが、一口に『愛』と言ってもその形は非常に多様なもので、厳しい言葉であってもその裏には深い愛情が込められていることも少なくありません。みなさんにも『あの時にキッチリと伝えてくれたおかげで』というエピソードや、言葉だけに限らず人の愛情によって救われた、勇気づけられたといった経験があるのではないのでしょうか。

詩人とまではいかなかったとしても、愛に限らず様々な『情(人の心)』に触れた時、とても幸せな気持ちになります。または、その瞬間は辛い気持ちになるかもしれませんが、後々大きな『気づき』に繋がり、成長を実感できると思います。プラトンは、そういった人間の持つパワーの素晴らしさを知るべきだということと、そのパワーを受け取った時に抱く感情や、生まれるポジティブなエネルギーを言葉にするとしたら、それはきっと詩人が表現するようなものになるだろうということや、人生とは詩や映画のようにドラマチックなものであり、それぞれの人が自分の人生というストーリーの主人公や、誰かの人生というストーリーの名脇役として、互いの愛を分け合いながら創り上げていくものだと言ったことが私たちに伝えたかったのかもしれない。

昨今、SNSのおかげで『シェア』という言葉が世の中に浸透しています。私たちそれぞれが持っている素晴らしい『愛』を受けるだけでなく、感謝の気持ちを持ってシェアしあいながら自分の人生を豊かにしていきたいものですね。

(編集委員：入試広報室 鈴木)

プラトン(プラトーン、古代ギリシャ語: Πλάτων, Plátōn、羅: Plato、紀元前 427 年 - 紀元前 347 年)は、古代ギリシアの哲学者である。ソクラテスの弟子にして、アリストテレスの師に当たる。プラトンの思想は西洋哲学の主要な源流であり、哲学者ホワイトヘッドは「西洋哲学の歴史とはプラトンへの膨大な注釈である」という趣旨のことを述べた。『ソクラテスの弁明』や『国家』等の著作で知られる。現存する著作の大半は対話篇という形式を取っており、一部の例外を除けば、プラトンの師であるソクラテスを主要な語り手とする。(Wikipedia 参照)